

パソコンを 買う前に知っておこう

デスクトップパソコン

容量が大きい画像や動画処理がスムーズに行え、画面やキーボード等も大きいので操作的にもしやすい形です。しかし、ノート型と違って移動することや、置き場所に困るなど不便な点もあります。

A4サイズノートパソコン

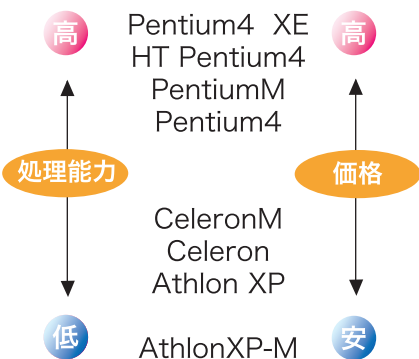
あまり場所をとらず、どこでも使用することができます。持ち運び用ノートに比べて性能はよく、価格も安くなりますが、重さが3Kg超えるものが多く持ち運びには不向きです。

持ち運び用ノートパソコン

小さく軽いためどこでも使えます。サイズや重量の制限があるため容量やキーボードも小さいため使いにくくなります。選ぶ時は[使い勝手]か[軽量化]かどちらか一方を重視して選ぶといいでしょう。

CPU

CPUの性能がパソコンそのものの性能を大きく左右しています。CPUの動作速度(周波数)はMHzやGHzといった単位で表され、一般的にこの数字が大きいほど高性能のCPUになります。



※PentiumM や CeleronM Athlon XP-Mはノートパソコンにだけ搭載されたCPUです。

ハードディスク

データを記憶しておくための装置です。ここにはパソコンを動かすために必要なデータや文書や画像などのデータがすべて保存されています。CドライブやDドライブといったのがこれにあたります。

ハードディスクは大きいほどよいものです。それだけ価格もあがってしまいますが…最近のパソコンはどれも十分にあります。画像等を保存される場合は60GB以上あれば大丈夫です。

※デジカメで最高品質で撮影された画像は1枚およそ1MBです。60GBで6万枚ほど入ります。

メモリ

現在動いているソフトウェアの情報や、作成中の文書などの情報を一時的に記録するために使用されています。メモリの容量を増やすと、一度にたくさんの仕事ができるようになります。

Windows XPには256MBが標準で入っていることが多いです。

作業をしていると動きが鈍くなるので増設することをお勧めします。512MBあれば十分です。

番外編

ビットとバイトの単位

- 1b(ビット)
- 1B(バイト)=8b
- 1kB(キロバイト)=1,000B
- 1MB(メガバイト)=1,000kB
- 1GB(ギガバイト)=1,000MB

買う前に確認！！

古いプリンタや、ISDNでのインターネット接続は最新の機種では使用できない場合があります。購入の際は店員に相談されるのが無難です。

編集者より：旧モデルと最新モデルなどの入れ替わりが激しいのでパソコンはなかなか選びにくいですね (>_<) これが、少しでもお役に立てたら幸いです。(ナガオ)